

# 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策チェックシート

## 1 実施体制

- 感染症防止対策の実施に責任を持つ「実施責任者」を定めている。
- 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の取り組みを対外的に公表している。

## 2 手洗いの徹底・マスクの着用

- 宿泊者・従業員にマスク着用の徹底を周知し、着用していない場合は配布等に努めている。
- 消毒備品等を入口及び施設内に設置し、宿泊者・従業員に手洗いや手指消毒の徹底を周知している。
- 共用タオル等を使用しない、制服をこまめに洗濯するなど、衛生管理を徹底している。

## 3 ソーシャルディスタンス（できるだけ2mの距離を保つ）

- 受付及び会計時の行列整理や床の目印表示等により間隔確保をしている。
- テーブル、いす等の削減により混雑を回避している。
- 食事の個別提供や座席の間隔を空けるなど、食事の際の間隔確保をしている。
- 対面が想定される場所への遮蔽物の設置等で接触機会を低減している。

## 4 「3つの密（密閉、密集、密接）」を避けて行動

- 3密が予想される場合、宿泊者数の制限等の取組を行っている。
- 浴場や飲食などの共用施設の利用については、人数制限や時間制限などの取組を行っている。
- 扉や窓を開け、扇風機を外部に向けて使用するなど、定期的な換気を行っている。
- 従業員の休憩室等はできる限り換気を行い、対面で食事・会話をしないようにしている。

## 5 施設の清掃・消毒

- 客室及び共用スペースなどの消毒を徹底している。
- 複数の人が触れる場所や物品を極力減らし、難しい場合はこまめに清掃・消毒している。
- 使用済みマスク等は、ビニール袋に入れて縛るなど密閉して捨てるよう表示している。
- 清掃・消毒・ごみ回収は手袋・マスクを着用し、事後に手洗い・手指消毒を徹底している。

## 6 利用者・従業員の体調管理

- 宿泊者全員に検温の実施と本人確認を行い、宿泊者で熱がある者は宿泊をご遠慮いただくようお願いするなどの取組を行っている。
- 従業員に出勤前に検温や体調確認をさせ、毎日報告させている。
- 体調不良の従業員に休養を促し、勤務中に体調不良になった者はただちに帰宅させている。
- 宿泊者や従業員の検温等の体調確認を行い、感染者等の発生に備えた取組を行っている。